

Tokai

広報とうかい お知らせ版
人・自然・文化が響き合うまち

January [No.214]

1・25

Bi-monthly Magazine
for The People of Tokai

2010年 [平成22年]



新しい白方小学校へ元気に初登校! 登・下校時の安全運転にご協力をお願いします

1月8日、村内小中学校で3学期の始業式が行われました。新校舎へ移転した白方小学校では、児童たちが班ごとに初めて歩く通学路を元気に初登校。始業式とともに行われた開校式では、代表児童による作文発表があり、その言葉のとおり、児童たちは新しい環境での学校生活にワクワク胸を膨らませながら新学期をスタートさせました。※白方小学校区内では、児童たちの通学路が大きく変わりました。登・下校時間帯での児童たちの道路の横断等、ドライバーの方々には安全運転にご協力をお願いします。

Contents [情報満載]

- 村・県民税の申告を受け付けます(2月10日から)…2
- 新型インフルエンザ・健康成人への接種開始…3
- ず〜むあっぷ「まちの風景」/2010大人の集いほか…4
- 募集/姉妹都市交流会館臨時職員ほか…6
- 催し物/茨城大学との共催による公開講座ほか…7
- エトセトラ/救急車の適正利用にご協力をほか…9
- げんきアップ通信/ノロウイルスにご注意を…11
- さわやかインタビュー/加納涼穂さん…12
- ふるさと歴訪(髷巻)/桜田門外ノ変に参加?…12

村・県民税の申告を受け付けます

2月10日(水)から3月15日(月)まで

村では下記の日程で、昨年の所得等に掛かる平成22年度の村・県民税の申告(申告相談)を受け付けます。この申告は、同年度の村・県民税や国民健康保険税等の課税基礎になるもので、「村・県民税課税証明書」(所得証明書)もこれに基づいて発行されることとなりますので、期間内に申告をお願いします(所得税の確定申告を済ませた方は不要)。

なお、仕事の都合等で月曜日から金曜日までに申告できない給与所得者(平成21年の収入が給与所得のみの方)を対象とする申告(申告相談)の受け付けを2月21日(日)に行いますので、ぜひご利用ください。また、1月下旬に昨年申告のあった方や転入された方等を対象に「村・県民税申告書」を郵送する予定ですが、申告書が届かない方でも申告の必要がある方は、必ず申告してください。



村・県民税の申告

- 期日等 右表参照
- 受付時間 午前8時30分～午後4時 ※受付時間前の来庁はご遠慮ください。
- 会場 役場行政棟5階(原子力視察研修室)
- 対象 平成22年1月1日現在で東海村に居住し、平成21年中に①営業等の事業所得②農業所得③不動産所得(貸地・貸家等)④公的年金等の雑所得⑤生命保険の満期金等の一時所得⑥遺族年金、障害年金の受給——などがあった方、または⑦無収入の方(被扶養者を除く)
- 村では受け付けできないもの 青色申告、住宅借入金等特別税額控除(住宅ローン控除)の申告(※変更点あり)、株・建物・土地等の譲渡所得申告については、村では受け付けていませんので、太田税務署にて申告してください。
- 問い合わせ 総務部税務課住民税担当(☎282-1711 内線1117・1118)

太田税務署閉庁日(日曜日)の確定申告の受け付け

- 期日 2月21日(日)・28日(日)
- 会場 茨城県職業人材育成センター(水戸市水府町864-4) ※両日は太田税務署が閉庁となるため、太田税務署での申告はできません。
- 問い合わせ 太田税務署個人課税部門(☎0294-72-2171)

【村・県民税の申告(申告相談)受け付け日程】

期日	指定地区等
2月10日(水)	
2月12日(金)	
2月15日(月)	平成21年の収入が年金のみの方 ※村からの通知が届かない場合でも、平成21年の収入が年金のみの方は申告できます。
2月16日(火)	
2月17日(水)	
2月18日(木)	
2月19日(金)	
2月21日(日)	平成21年の収入が給与のみの方
2月22日(月)	宿
2月23日(火)	真崎
2月24日(水)	須和間・押延
2月25日(木)	白方・豊白・村松北
2月26日(金)	岡・船場
3月1日(月)	百塚・南台・緑ヶ丘
3月2日(火)	豊岡・亀下
3月3日(水)	川根・照沼
3月4日(木)	内宿一区・内宿二区
3月5日(金)	外宿一区・外宿二区
3月8日(月)	竹瓦・舟石川三区
3月9日(火)	舟石川一区
3月10日(水)	舟石川中丸・舟石川二区
3月11日(木)	全地区
3月12日(金)	
3月15日(月)	

※変更点

「住宅借入金等特別税額控除(住宅ローン控除)の確定申告説明会」がなくなります

例年、2月上旬に太田税務署による「住宅借入金等特別税額控除(住宅ローン控除)の確定申告説明会」を開催していましたが、平成21年分の確定申告から説明会の開催がなくなりますので、ご注意ください。

新型インフルエンザワクチン

1月中旬から健康成人への接種開始

1月16日、健康な成人の方への新型インフルエンザワクチン接種が開始され、これですべての方への接種が可能となりました。

新型インフルエンザの感染報告は減少傾向にあり、県全域におけるインフルエンザ流行警報は1月14日に解除されましたが、いまだ流行は終息していない状況です。今後も油断せずに、感染予防策（手洗い・うがい・人混みでのマスク着用・咳エチケット）の継続をお願いします。

●接種費用 全額自己負担。1回目：3,600円
2回目：2,550円（医療機関が異なる場合は3,600円）
ただし、接種終了後、申請により東海村接種費用助成対象者の方へ接種費用の全額を助成します。

東海村接種費用助成対象者：▼基礎疾患のある方 ▼妊婦 ▼1歳未満児の保護者（両親該当） ▼1歳から高校3年生に相当する年齢までの方 ▼優先接種対象者のうち身体上の理由で接種できない方の保護者 ▼生活保護世帯の方または村民税非課税世帯の方（1月1日以降に転入した方は前住居地の非課税証明書が必要。接種費用の支払いが困難な場合は事前にご相談ください）

申請書に医療機関発行の領収書と接種済証の写しを添付の上、3月31日（水）までに保健センターまたは保健年金課窓口で申請してください。

《問い合わせ》 保健センター ☎282局2797

【接種対象者と接種開始時期】

接種対象者(接種回数)	接種時に必要な書類	開始時期
基礎疾患のある方(年齢に関係なく)(1~2回)	「優先接種対象者証明書(かかりつけ医で発行)」（かかりつけ医で接種する場合は不要）	開始しています
妊婦(1回)	母子健康手帳	
1歳~就学前(2回)	母子健康手帳または健康保険証	
小学1年生~6年生(2回)	健康保険証または住民票	
1歳未満児の保護者(両親該当)(1回)	母子健康手帳と健康保険証または住民票	
中学生(1回*)	健康保険証、学生証または住民票	
高校生の年齢に相当する方(1回)	健康保険証、学生証または住民票	
65歳以上の方(1回)	健康保険証、運転免許証または住民票	
健康成人(19歳~64歳)(1回)	健康保険証、運転免許証または住民票	1月16日から開始しました

※中学生の接種回数は1回ですが、接種時に13歳になっていない方は2回接種となります。▼この予防接種は希望する方が受ける任意接種です。ワクチンの効果や副作用をよく理解した上で判断し、接種してください。また、すでに新型インフルエンザにかかってしまった方は、この予防接種を受ける必要はありません。▼医療機関に直接予約して接種を受けてください。▼小学生以上の方の予診票は医療機関に準備されています。(1月18日現在)

【村内の新型インフルエンザワクチン接種医療機関】

医療機関名	電話番号	電話受付時間(接種できる時間ではありません)	接種対象者*
石井整形外科クリニック	270-5141	月・火・木・金曜日…午前9時~午後0時30分、午後3時~7時 水曜日…午前9時~午後0時30分 土曜日…午前9時~午後3時	①~⑨
植村整形外科クリニック	270-5117	月・水・木・金曜日…午前9時~午後1時、午後3時~7時 土曜日…午前9時~午後1時、午後2時~4時	⑤・⑥・⑨
尾形クリニック	282-4781	月~金曜日…午前8時15分~正午、午後1時~5時15分 土曜日…午前8時15分~正午	①~⑨
清野医院	282-7128	月・火・木・金曜日…午前8時30分~11時、午後2時~5時 第1・3土曜日…午前8時30分~11時	②~⑨
村立東海病院	282-2188	月~金曜日…午前8時45分~午後5時 土曜日…午前8時45分~11時	①~⑨
東海クリニック	283-1711	月~金曜日…午前9時~11時30分、午後1時30分~6時 土・日曜日…午前9時~11時30分	④~⑨
東原クリニック	283-2301	月~金曜日…午前9時~11時30分、午後2時~6時 土曜日…午前9時~11時30分	①~⑨
武藤小児クリニック	282-7722	月・火・水・金曜日…午前9時~正午、午後3時~5時30分 木・土曜日…午前9時~正午	①~⑨

※接種対象者…①妊婦 ②1歳~就学前 ③小学生 ④中学生 ⑤高校生 ⑥65歳以上 ⑦基礎疾患があり、ほかの医療機関から「優先接種対象者証明書」を持参した方 ⑧1歳未満児の保護者 ⑨健康成人(19歳~64歳)



ず〜むあつぱ 「まちの風景」

● 気持ち新たに、それぞれの“道”へ

1月9日、東海村成人の集い実行委員会(実行委員長・関田一真さん、委員数8人)の主催する「2010東海村成人の集い」が、東海文化センターで行われました。今年のテーマは「みち〜僕らの道は未知であり途中である〜」。これまで歩んできた道を振り返り、新たな一步を踏み出すきっかけとなる集いにしたいという思いが込められています。式典では、立志の年につづった作文が後輩の中学生に読み上げられたり、「“大人になる”とはどういうことだろうか」と問い掛けるなどの成人の主張が行われたりし、参加者は、当時の夢や目標を思い起こしながら、成人という節目を迎えたことに気持ちを新たにしているようでした。312人の新成人は、これまでの経験を糧にし、また、新たな経験を積みながらそれぞれの“道”を歩んでいきます。



● 今年1年の無事故・無災害を願って

1月10日、「平成22年東海村消防出初式」が東海文化センターとその周辺で行われました。これは、村の消防活動に携わる方々が一堂に会し、その人員や装備、新年最初の演習等を披露するもので、今年は19団体・600人が参加。式典の中で村上村長は「消防活動は、住民生活の安心・安全を守るための重要な仕事。そのために、日ごろの訓練等を頑張ってほしい」とあいさつし、その後行われた一斉放水訓練では、消防署・消防団・原子力事業所の関係者がその訓練の成果を披露しました。幼年消防クラブを先頭に行った分列行進では、「火の用心!」を呼び掛けるなど、防火意識の高揚に努めていました。





●親子で仲良く、一人ひとり力強く、新春の走り初め!

1月11日、「第37回東海村新春マラソン大会」が笠松運動公園とその周辺道路で開催されました。今年も多くの参加者が集まり、エントリーしたのは5歳から76歳までの2,075人。年齢・種目ごとに1km・2km・3km・10kmを走る4コースに加え、今回からハーフマラソンに代わる新種目「家族の部(1km)」が設けられ、親子等2人1組で仲良く1kmを駆け抜けました。参加者たちは、たくさんの声援を受けながら、日ごろの練習の成果を発揮していました。なお、今大会の各種目の村内最高順位者は、左下のとおりです。

【10km】▶男子 39歳以下…鈴木雄太(3位) 40歳代…小泉智(8位) 50歳代…北野光昭(6位) 60歳以上…林信夫(7位)
▶女子 39歳以下…川又由美子(10位) 40歳以上…中嶋裕子(2位) 【3km(中学生)】▶男子 庄司瑞帆(3位) ▶女子 川崎みなみ(2位) 【2km】▶男子 6年生…須山崇太郎(3位) 5年生…中根雅也(2位) ▶女子 4年生…杉山壘(2位) ▶女子 6年生…黒沢夏美(4位) 5年生…薄葉めぐみ(6位) 4年生…雨宮美咲(2位)
【1km】▶男子 3年生…久語健裕(5位) 2年生…谷川晴宣(1位) 1年生…小貫慎良(4位) ▶女子 3年生…山形向日葵(2位) 2年生…菊池鈴凜(1位) 1年生…松下沙里香(2位) (敬称略)



●自治会内の親ほくと地域振興の一環として自然薯作り

12月27日、内宿一区自治会(自治会長・岡部正人さん)による自然薯掘りが石神内宿地内の畑で行われました。自治会内の親ほくとふれあいを深めるとともに地域振興の一環として行われてきた初めての自然薯作り。種芋を畦シートの上で横に成長させるという新しい方法で栽培され、掘り起こしはあっという間で、1.2mくらいの形の良い自然薯が次々と現れました。採れたものは地元の高齢者クラブや地域の集まりの中でも振る舞われるそうです。自然薯作りという一つの共同作業が地域の方々の集まる場所や共通の話題をつくり、仲間づくりとなりました。なお、現在、菜の花栽培も始めており、区民の事業への参加を呼び掛けているそうです。



2月の健康体操参加者募集

問合せ 保健センター(☎282-2797)		
●のびのび健康体操(チューブ体操、ストレッチ体操など)		
時間	午前9時30分～10時45分	
対象	期日	場所
村内在住で65歳以上の方	5日(金) 中丸コミュニティセンター 9日(火) 総合福祉センター「絆」	
●エンジョイ・ヘルスアップ(ストレッチ体操、ヨガなど)		
時間	午前9時30分～11時	
対象	期日	場所
村内在住で40歳以上65歳未満の方	4日(木) 石神コミュニティセンター 18日(木) 総合福祉センター「絆」 26日(金) 中丸コミュニティセンター	

お知らせ・ピックアップ

いんぶお めーしょん

役場の
電話番号 ☎ 282-1711(代表)

テレホンサービス(☎0120-42-4848) ※屋外放送を無料で聞くことができます。

中央公民館・青少年センター嘱託員募集

中央公民館嘱託員

- 職 種 嘱託員
- 募集人員 1人
- 職務内容 中央公民館の維持管理、生涯学習に関する事業の計画・実施等
- 雇用要件 ①生涯学習活動・地域活動に熱意がある②パソコンの操作ができる(ホームページ作成等を含む)——を満たす方
- 勤務日時 火曜日から土曜日までの午前8時30分～午後9時の指定された6時間(週30時間) ※休日勤務の場合もあります。
- 報酬額等 105,000円/月(通勤手当別途支給)
- 選考方法 面接試験と800字程度の自筆作文「まちづくりにおける公民館の役割」の事前提出

青少年センター嘱託員

- 職 種 社会教育指導員
- 募集人員 2人
- 職務内容 青少年の健全育成に関する業務全般
- 雇用要件 ①青少年の指導育成に関する知識と資格を有する②パソコンの操作ができる(ホームページやDVD・CD等による記録作成等)——を満たす方
- 勤務日時 火曜日から土曜日までの午前9時～午後4時(週30時間) ※休日勤務、夜間勤務の場合もあります。
- 報酬額等 147,000円/月(通勤手当別途支給)
- 選考方法 面接試験と800字程度の自筆作文「青少年の健全育成と地域社会の役割」の事前提出

共 通

- 雇用期間 4月1日～平成23年3月31日(1年間)
- 試験日 2月20日(土)
- 試験場所 役場行政棟4階(403会議室)
- 福利厚生 社会保険と雇用保険に加入します。
- 休 暇 日・月曜日と祝日が基本となります(年次休暇あり)。
- 申し込み・問合せ 2月10日(水)まで(土・日曜日を除く)の午前8時30分～午後5時15分に、市販の履歴書(写真貼付)と作文を持参の上、教育委員会社会教育課生涯学習担当(内線1425)へ申し込みください。

募集

姉妹都市交流会館臨時職員募集

- 雇用期間 4月1日～9月30日(更新の可能性あり)
- 勤務日時・募集人員 月曜日から土曜日まで(午前9時～午後5時)のうち週2日…3人
月曜日から土曜日まで(午後5時～9時)のうち週3日…2人
- 雇用要件 ①高等学校卒業程度以上の学力を有する②パソコンの基本操作ができる——を満たす方
- 賃金等 賃金…時給870円 諸手当…通勤手当 ※年次休暇があります。
- 選考方法 面接試験、作文「姉妹都市交流会館職員の役割と国際交流について」(800字程度)の事前提出
- 試験日 2月17日(水)
- 申し込み・問合せ 2月10日(水)まで(土・日曜日を除く)の午前8時30分～午後5時15分に、市販の履歴書(写真貼付)と作文を持参の上、総務部自治推進課ハーモニー・交流担当(内線1341)へ申し込みください。

住宅用火災警報器購入費助成事業の 販売・取り付け店募集

村では、65歳以上の独り暮らしの方等を対象に、火災警報器の購入・取り付け費用の半額を助成しています。来年度の火災警報器の販売・取り付けに協力できる村内販売店を募集するに当たり説明会を行いますので、ご協力いただける販売店の方はぜひご参加ください。

- 日 時 2月12日(金) 午後1時30分から
- 場 所 役場行政棟2階(201会議室)
- 問合せ 福祉部介護福祉課高齢支援担当(内線1164)

2月のニート相談・DV相談・消費生活相談

場 所	村民相談室(役場行政棟2階)
問 合 せ	総務部自治推進課村民相談室(内線1275)
●ニート相談(☎287-0862)・・・午前9時～正午、午後1時～5時	
	2日(火)、5日(金)、9日(火)、12日(金)、16日(火)、19日(金) 23日(火)、26日(金)
●DV相談(☎287-0863)・・・午前9時～正午、午後1時～4時	
	1日(月)、3日(水)、4日(木)、8日(月)、10日(水)、15日(月) 17日(水)、18日(木)、22日(月)、24日(水)、25日(木)
●消費生活相談(☎287-0858)・・・午前9時～正午、午後1時～4時	
	1日(月)、2日(火)、3日(水)、4日(木)、5日(金)、8日(月)、9日(火) 10日(水)、12日(金)、15日(月)、16日(火)、17日(水)、18日(木) 19日(金)、22日(月)、23日(火)、24日(水)、25日(木)、26日(金)

2月の心配ごと相談・人権相談・行政相談

場 所	心配ごと相談所(総合福祉センター「絆」内)	
問 合 せ	社会福祉協議会(☎282-2804)	
相談日	時間	相談種別
5日(金)	10:00～14:00	心配ごと相談・人権相談 行政相談
12日(金)	10:00～14:00	心配ごと相談・人権相談 行政相談
19日(金)	10:00～14:00	心配ごと相談・人権相談
26日(金)	10:00～14:00	心配ごと相談・人権相談 行政相談
毎週	13:30～15:00	心配ごとと電話相談
月・水曜日(祝日を除く)(☎282-0917)		

平成21年度地域福祉フォーラム

- 期 日 2月20日(土)
- 時 間 午後1時30分～4時30分
- 場 所 総合福祉センター「絆」(多目的ホール)
- 定 員 150人
- 内 容 基調講演「地域から発信する新たな福祉のまちづくり」講師：山崎美貴子さん(東京ボランティア・市民活動センター所長、神奈川県立保健福祉大学学長) シンポジウム「みんなが主役! お互いに支えあうまちを目指して」コーディネーター：山崎美貴子さん パネラー：西村美智代さん(社会福祉法人サン理事長)、富山明さん(白方地区社会福祉協議会会長)、稲垣美加子さん(茨城キリスト教大学教授)
- 参加費 無料
- 申し込み・問合せ 2月12日(金)までに、社会福祉法人東海村社会福祉協議会(☎282-2804)へ申し込みください。

東海自由空間vol.8～あなたも私も出演者～

- 今回の東海自由空間は、「with PIANO トピアノの音色とともに♪」をテーマに、一般公募により決定した14組の団体・家族が発表を行います。東海文化センター設置のグランドピアノの演奏・伴奏に、楽器演奏や歌唱・パフォーマンスなどを加えたバラエティー豊かなステージをどうぞお楽しみください。
- 期 日 1月31日(日)
 - 時 間 午後1時30分開演(午後1時開場)
 - 場 所 東海文化センター(ホール)
 - 入 場 料 無料 ※全席自由、未就学児の入場も可能です。
 - そ の 他 当日は「第58回勝田全国マラソン大会」の開催に伴い、村内で交通規制が行われます。規制状況を確認の上、ご来場ください。
 - 問 合 せ 財団法人東海村文化・スポーツ振興財団(東海文化センター内 ☎282-8511)

催し物(講演会ほか)

茨城大学との共催による公開講座を開催します

村では、昨年に引き続き、「原子力施設と地域社会」をテーマに、国立大学法人茨城大学との連携協定に基づく公開講座を開催します。1日または1講座(90分)のみの受講も可能です。

- 期 日 2月11日(木・祝)・13日(土)・14日(日)・15日(月)
- 時 間 午前10時30分～午後5時50分(11日は午後1時から、15日は午後4時10分まで)
- 場 所 東海村研究交流プラザ(白方162-1)
- 定 員 1講座あたり100人程度
- 内 容 11日▶「JCO臨界事故時の対応とその後のまちづくり」(村上達也:東海村長)▶「原子力事故に対する危機管理」(鷺津雅也さん:原子力安全・保安院東海・大洗原子力保安検査官事務所所長)ほか 13日▶「避難所のバリアフリーと要援護者の現状」(有賀絵理さん:茨城大学非常勤講師)▶「原子力施設の立地と東海村の変化」(齊藤充弘さん:福島工業高等専門学校建設環境工学科准教授)ほか 14日▶「放射線の基礎知識」(田切美智雄さん:茨城大学教授)▶「リスクコミュニケーション～地域社会とともにリスクを考える～」(土屋智子さん:財団法人電力中央研究所社会経済研究所上席研究員)ほか 15日▶「日本のエネルギー政策と課題」(大嶋和雄さん:茨城大学元教授)▶「J-PARC～最先端の研究成果を東海村から世界へ発信～」(鈴木國弘さん:J-PARCセンター広報セクションリーダー)ほか
- 受 講 料 無料
- 問 合 せ 企画政策部政策推進課政策推進担当(内線1331) ※詳細は村公式ホームページ(<http://www.vill.tokai.ibaraki.jp/>)をご覧ください。

2月の健康相談

場 所 保健センター(総合福祉センター「絆」内)

問 合 せ 保健センター(☎282-2797)

●健康相談	相談名	日時
	母子健康相談 (乳幼児身体測定、育児相談)	5日(金) 9:30～11:00 13:00～14:00
	元気アップ健康相談 (健康に関する相談)	5日(金) 9:30～11:00 13:00～14:00

●乳幼児健診	健診名	日時	対象児
	乳児	4日(木) 13:15～14:00	平成21年9月生まれの子
	1歳6か月児	3日(水) 13:15～14:00	平成20年7月生まれの子
	3歳児	10日(水) 13:15～14:00	平成18年12月生まれの子
	2歳半歯科	9日(火) 13:15～14:00	平成19年7月生まれの子

●乳幼児教室	教室名	日時	対象児
	赤ちゃん教室	16日(火) 13:20～15:00	平成21年11月生まれの子
	ついきるクラブ	9日(火) 10:00～11:30	双子・三つ子を妊娠中または育児中の方

2月の休日診療日程

診療時間 午前9時30分～正午、午後1時～2時

期日	医療機関名	電話番号
7日(日)	村立東海病院	282-2188
11日(木)	茨城東病院	282-1151
14日(日)	武藤小児クリニック	282-7722
21日(日)	村立東海病院	282-2188
28日(日)	東海クリニック	283-1711

救急医療機関をお探しのときは▶毎日…24時間対応

茨城県救急医療情報コントロールセンター(☎241-4199)

茨城子ども救急電話相談▶午前9時～午後5時…日曜日・祝日・年末年始(12月29日～1月3日)▶午後6時30分～11時30分…毎日

ブッシュ回線の固定電話、携帯電話から(☎#8000)

すべての電話から(☎254-9900)

シルバーリハビリ体操指導士(3級)養成講習会

県では、高齢者の介護予防を推進する「シルバーリハビリ体操指導士」を養成する講習会を開催します。

●日程等

コース番号	開催日
68	4月5日(月)・8日(木)・12日(月)・15日(木)・19日(月)・22日(木)・26日(月)・28日(水)
69	4月6日(火)・9日(金)・13日(火)・16日(金)・20日(火)・23日(金)・27日(火)・30日(金)
70	5月10日(月)・13日(木)・17日(月)・20日(木)・24日(月)・27日(木)・31日(月)・6月3日(木)
71	6月7日(月)・10日(木)・14日(月)・17日(木)・21日(月)・24日(木)・28日(月)・7月1日(木)
72	6月22日(火)・25日(金)・7月2日(金)・6日(火)・9日(金)・13日(火)・16日(金)・20日(火)

●時 間 午前10時～午後3時45分(初日は午前9時45分から)

●場 所 茨城県立健康プラザ

●対 象 ①県内在住②平成22年4月1日現在で満60歳以上(50歳以上の方も申し込み可。60歳以上の方を優先)③常勤の職に就いていない④全日程を受講できる⑤認定後に地域活動を行うことができる——を満たす方

●内 容 講義…介護予防とリハビリテーションの推進、解剖運動学、加齢と運動器の障害、食生活と栄養等 実技…シルバーリハビリ体操

●受講料 無料(交通費・昼食代は自己負担)

●申し込み・問合せ 往復はがきに①郵便番号・住所②氏名(ふりがな)③性別④生年月日・年齢⑤電話番号⑥希望するコース番号——を記入の上、2月2日(火)から22日(月)(当日消印有効)までに、茨城県立健康プラザ(〒310-0852 水戸市笠原町993-2 ☎243-4217)へ申し込みください。

と～んとむかし話の会

「と～んとむかし」は“遠い遠いむかし”という意味——青少年育成アドバイザーの会が主催するお話し会に、家族や友達とぜひご来場ください。

■日 時 1月30日(土) 午後2時～3時

■場 所 村立図書館(多目的ルーム)

■対 象 幼児から大人まで

■内 容 昔話、紙芝居、パネルシアターほか

■語 り 手 立田通子さん・福地正文さん・吉成智枝子さん

■問 合 せ 村立図書館(☎282-3435) ※事前申し込みは不要です。

生きがいつくり支援事業

NPO法人「楽楽茶の間」が村からの委託を受けて行っている「生きがいつくり支援事業」。健康体操やレクリエーションを通して、皆さんも楽しく仲間づくりをしませんか。

■日程等

期 日	場 所
2月2日(火)	真崎コミュニティセンター
	須和間区自治集会所
	豊白区自治集会所
2月8日(月)	白方コミュニティセンター
	村松コミュニティセンター
	舟石川中丸区自治集会所 豊岡区自治集会所
2月16日(火)	石神コミュニティセンター
	百塚区自治集会所
	須和間区自治集会所 外宿二区自治集会所
2月23日(火)	舟石川コミュニティセンター
	豊白区自治集会所 百塚区自治集会所

■時 間 午前10時～午後2時30分

■対 象 村内在住で65歳以上の方

■参加費 350円/回(昼食代)

■問 合 せ 岡部ちい子さん(NPO法人「楽楽茶の間」事務局 ☎284-0215)

サイエンスカフェinリコッティ

- 期 日 2月6日(土)
- 時 間 午後1時30分～3時
- 場 所 テクノ交流館リコッティ(東海駅東口)
- 対 象 高校生以上(先着30人程度)
- 演 題 「つかったウランはどうなるの～原子力エネルギーと地層処分～」
- 講 師 虎田真一郎さん(日本原子力研究開発機構地層処分研究開発部門地層処分基盤研究開発ユニット研究主幹)
- 参加費 無料
- 申し込み・問合せ 独立行政法人日本原子力研究開発機構地域交流課(☎282-1907)

障害者就職面接会

- 障がい者の就職機会の拡大と、職業的自立を援助する「障害者就職面接会」を開催します。
- 日 時 2月23日(火) 午後1時～3時30分
 - 場 所 ホテルレイクビュー水戸(水戸市宮町1-6-1)
 - 申し込み ハローワーク水戸(☎231-6225)
 - 問合せ ハローワーク水戸または福祉部介護福祉課障がい支援担当(内線1166)

「おりがみ教室」を開催します

- 指先を使って、楽しく脳を鍛えましょう。
- 期 日 2月8日・15日・22日、3月1日・8日(すべて月曜日 全5回)
 - 時 間 午前10時～11時30分
 - 場 所 総合福祉センター「絆」(陶芸作業室)
 - 対 象 村内在住のおおむね65歳以上の方
 - 定 員 先着15人
 - 参加費 1,000円/人
 - 申し込み・問合せ 1月28日(木)から2月4日(木)までに、高齢者センター(☎282-4300)へ申し込みください。

シルバーリハビリ体操

- 「誰にでも」「畳の上で立ってでも座ってでも」「音楽に合わせて」できる、介護予防とリハビリのための体操教室です。
- 期 日 2月10日(水)・18日(木)、3月4日(木)・19日(金)
 - 時 間 午前10時～10時45分
 - 場 所 総合福祉センター「絆」(大広間)
 - 参加費 無料
 - 問合せ 高齢者センター(☎282-4300)
※事前申し込みは不要です。

エトセトラ

肺炎球菌ワクチン予防接種費用一部助成

肺炎球菌ワクチンは、肺炎の原因で最も多い肺炎球菌による感染症の予防効果があります。1回の接種で得られる免疫効果は約5年以上といわれています。村では、高齢者の肺炎を予防するため、肺炎球菌ワクチンの予防接種費用の一部を助成しています。

- 接種期限 3月31日(水)
- 対 象 ①村内在住②接種当日に満70歳以上③過去に肺炎球菌ワクチンを接種したことがない——を満たす方
- 協力医療機関 石井整形外科クリニック、いばらぎ診療所とうかい、茨城東病院、植村整形外科クリニック、尾形クリニック、清野医院、村立東海病院、東海クリニック、東原クリニック
- 自己負担額 4,000円/人 ※生活保護受給者は無料です。
- その他 このワクチンはすべての肺炎を予防するものではありません。
- 申し込み・問合せ 3月19日(金)までに、保健センター(☎282-2797)へ申し込みください。

茨城県北西部地域リハビリテーション研究会

- 日 時 1月30日(土) 午後2時～5時
- 場 所 ワークプラザ勝田(ひたちなか市東石川1279)
- 内 容 演題…「地域包括ケアとリハビリテーション～高次脳機能障害から高齢要介護者の方々まで～」講師…本田哲三さん(輝山会記念病院総合リハビリテーションセンター総長)
- 参加費 無料 ※誰でも参加できます。
- 問合せ 志村大宮病院管理部(☎0295-53-2170)

受講料
無料

頼れるおじいちゃん・おばあちゃん講座

高齢者が知識と経験を生かして地域福祉活動へ参加していくことを推進するため、「ニュースポーツボランティア」を養成する講座を開催します。誰でも簡単にできる“ニュースポーツ”の楽しみ方を学びませんか。

- 期 日 2月13日(土)
- 時 間 午後1時30分～4時30分
- 場 所 総合体育館
- 対 象 村内在住のおおむね60歳以上の方
- 定 員 20人(応募者多数の場合は抽選)
- 申し込み・問合せ 2月5日(金)までに、ボランティア市民活動センター「えがお」(☎283-4538)へ申し込みください。

《J-PARC情報》

ティー・ツーカー
J-PARCで「T2K」本格化

J-PARCでは、300km離れた岐阜県飛騨市神岡町へ向け、謎の粒子「ニュートリノ」を射出する壮大な実験(Tokai to Kamioka)がいよいよ本格化します。ノーベル物理学賞を受賞した小柴昌俊さんが発見した「ニュートリノ」の謎を探るため、神岡町の世界最高性能の検出装置「スーパーカミオカンデ」へニュートリノを射出します。「もし謎が解き明かされれば、東海村から小柴さんに続くノーベル賞が生まれるかもしれません」。

■問合せ 鈴木國弘さん・J-PARCセンター広報セクションリーダー(日本原子力研究開発機構J-PARCセンター ☎284-3587)

入札参加資格審査の追加申請受け付け

平成21・22年度東海村発注の物品調達・役務の提供等に係る入札参加資格審査の追加申請を受け付けます。なお、今回は追加申請になりますので、平成21年2月に審査申請をしている場合は、申請の必要はありません。

- 有効期間 平成22年度(1年間)
- 受付方法・期間 ▶郵送(〒319-1192 東海村東海3-7-1)…2月1日(月)～10日(水)(午後5時必着) ▶持参(役場議会棟1階・101会議室)…2月8日(月)～10日(水)(午前10時～午後5時)
- 申し込み・問合せ 企画政策部財務課管財担当(内線1385) ※詳細は村公式ホームページ(<http://www.vill.tokai.ibaraki.jp/>)をご覧ください。

救急車の適正利用にご協力ください

「緊急ではないけれど…」[病院が分からないから…]「タクシーの代わりに…」などで救急車を利用していませんか。救急車の出動件数は、年々増加しています。生命に危険があり、緊急を要する方のために、救急車の適正利用をお願いします。

■問合せ 消防署通信指令担当(☎282-2038)

いばらき公共交通利用促進キャンペーン

「茨城県公共交通活性化会議」(会長：橋本昌・茨城県知事)では、2月から3月にかけて「いばらき公共交通利用促進キャンペーン」を実施します。期間中は、「公共交通シンポジウム」などの催しや「ノーマイカーデーいばらき」(マイカー利用を控える日)の取り組みが行われますので、奮ってご参加ください。

公共交通シンポジウム

- 日 時 2月8日(月) 午後1時～4時30分
- 場 所 県民文化センター(水戸市)
- 内 容 「[ひと][まち][地球]にやさしいこれからの交通システムを考えよう」をテーマとする基調講演とパネルディスカッション
- 参加費 無料

「ノーマイカーデーいばらき」(マイカー利用を控える日)

- 期 日 2月17日(水)

問合せ

茨城県企画部企画課交通対策室(☎301-2536)
※茨城県公共交通活性化会議ホームページ(<http://www.koutsu-ibaraki.jp/>)も併せてご覧ください。

12月の村内交通事故発生状況

	発生件数	死者数	負傷者数
12月中の件数	19	0	21
1月からの累計	208	2	247
前年との比較	-24	+1	-47

となりのまちから
イベントガイド

笠間市 ● 第6回クールシュヴェール国際音楽アカデミー in かさま

笠間市では、クールシュヴェール国際音楽アカデミーの参加講師を招き、カリキュラムに沿って実施するレッスンの一部公開や講師コンサートを開催します。

公開レッスン

- ◆期 間 3月21日(日)～30日(火)
- ◆場 所 茨城県教育研究センター(笠間市平町1410)

講師コンサート

- ◆開催日等

開催日	出演者
3月21日(日)	ザハール・ブロン(ヴァイオリン)
3月27日(土)	パスカル・ドゥヴァイヨン(ピアノ) ドン・スーク・カン(ヴァイオリン)
3月28日(日)	若林 颯(ピアノ)

- ◆場 所 笠間公民館(笠間市石井2068-1)

申し込み・問合せ

笠間市教育委員会(☎0296-77-1101)

最低賃金を確認しましょう

■茨城県の特定最低賃金

業 種	時間額
鉄鋼業	785円
製造業(はん用機械器具、生産用機械器具、業務用機械器具)	772円
製造業(計量器・測定器・分析機器・試験機・理化学機械器具、医療用機械器具・医療用品、光学機械器具・レンズ、電子部品・デバイス・電子回路、電気機械器具、情報通信機械器具、時計・同部分品)	765円
各種商品小売業	737円

- その他 ①18歳未満または65歳以上②雇い入れ後6か月未満で技能習得中③主として清掃・片付けの業務に従事する——のいずれかに該当する方は茨城県最低賃金(時間額678円)が適用されます。
- 問合せ 茨城労働局労働基準部賃金室(☎224-6216 ホームページ<http://www.ibarakiroudoukyoku.go.jp/>)

2月の資源物・ごみ収集日割表(祝日の収集も行います)

資源物		燃えるごみ	
真崎(旧原電滝坂含む)、 村松北、舟石川中丸、外宿2、 原子力機構(太田)	2日・9日 16日・23日	外宿1 内宿1、亀下	10日・24日 4日・11日 18日・25日
船場、照沼	2日・16日	百塚、内宿2、豊岡、 舟石川3	4日・18日
原子力機構(長堀1・長堀2・ 荒谷台・箕輪)、須和間、 フローレスタ須和間	1日・8日 15日・22日	竹瓦	11日・25日
緑ヶ丘	1日・15日	舟石川2	5日・12日 19日・26日
白方	8日・22日	南台、川根	5日・19日
舟石川1、原子力機構(百塚)	3日・10日 17日・24日	豊白	12日・26日
宿、押延、岡	3日・17日	※各回収日の午前7時から8時30分までに 出してください。	

問い合わせ 経済環境部ごみゼロ推進課(☎282-7289)

燃えないごみ・粗大ごみ	
真崎(旧原電滝坂含む)、村松北、榎現山寮、真砂寮	2日・16日
原子力機構(長堀1・長堀2・荒谷台)、長堀寮、 舟石川3、石橋向住宅、外宿1、外宿2、竹瓦	1日・15日
緑ヶ丘、南台、豊岡、亀下	5日・19日
百塚、豊白、内宿1、内宿2	4日・18日
白方、岡、原子力機構(百塚)	9日・23日
舟石川1、船場	8日・22日
原子力機構(太田・箕輪)、宿、川根、照沼、押延、 須和間、フローレスタ須和間	12日・26日
舟石川2、舟石川中丸	11日・25日

真崎(旧原電滝坂含む)、村松北、白方、宿、岡、原子力機構(太田・箕輪・百塚・荒谷台)、真砂寮、 榎現山寮、南台、緑ヶ丘、押延、須和間、川根、照沼、豊岡、亀下、フローレスタ須和間	(毎週)月曜日・木曜日	1日・4日・8日・11日・15日 18日・22日・25日
舟石川1、舟石川2、舟石川3、舟石川中丸、百塚、豊白、原子力機構(長堀1・長堀2)、 長堀寮、石橋向住宅、外宿1、外宿2、船場、竹瓦、内宿1、内宿2	(毎週)火曜日・金曜日	2日・5日・9日・12日・16日 19日・23日・26日



その感染源は、牡蠣等の二枚貝の生食によるものが有名ですが、人から人に感染して広がっていく場合も多く、感染力が強いので、家庭での予防が大切です。ノロウイルス感染症の主な症状は、おう吐と下痢(1日数回からひどいときには10回以上)、吐き気、腹痛等であり、人によっては38度程度の発熱を伴うこともあります。一方で、感染しても発症しない人や軽い風邪のような症状で済む人もいます。通常は1〜2日で治りますが、子どもや高齢者の場合は、脱水症状がひどくなることもあり



ノロウイルスにご注意を！ 感染性胃腸炎が流行する季節です

冬は感染症といえ、インフルエンザと考えがちですが、秋から春にかけて、ノロウイルスの感染を原因とする感染性胃腸炎が流行します。その感染源は、牡蠣等の二枚貝の生食によるものが有名ですが、人から人に感染して広がっていく場合も多く、感染力が強いので、家庭での予防が大切です。ノロウイルス感染症の主な症状は、おう吐と下痢(1日数回からひどいときには10回以上)、吐き気、腹痛等であり、人によっては38度程度の発熱を伴うこともあります。一方で、感染しても発症しない人や軽い風邪のような症状で済む人もいます。通常は1〜2日で治りますが、子どもや高齢者の場合は、脱水症状がひどくなることもあり

◆**予防策は手洗い・加熱・消毒!**
最も重要で効果的な予防方法は、何といたっても手洗いです。外出後や食事の前、調理の前後、トイレの後は、石けんを泡立てて、よく手を洗い、流水で十分すすぎましょう。また、ノロウイルスの消毒には、加熱や塩素系漂白剤に含まれる成分(次亜塩素酸ナトリウム)が有効です。食品(特に牡蠣等の貝類)を食べるときには、85度以上で1分以上加熱し、まな板や包丁、ふきんなどについても、家庭用の塩素系漂白剤で消毒することを勧めます。

◆**それでも感染したら…**
症状が出たら、安静と水分補給が基本です。脱水予防のために水分補給が大切ですが、一度にたくさん飲んでしまうと、それがまた刺激となり、おう吐してしまうことがありますので、30分おきくらいに少しずつ飲むと良いでしょう。体調が悪い場合には自己判断で市販薬を飲むのではなく、早めに医師の診察を受けることが大切です。

◆**感染を広げないポイントは?**
家族に症状のある人が出たら、その感染を最小限に抑えることが

重要です。そのためのポイントは**吐物や便の処理**です。これらには、たくさんのウイルスが含まれています。処理する方は、ウイルスを吸い込まないように、できるだけマスクや手袋を着用し、使い捨ての紙タオルなどでしっかりと静かにふきとり、ビニール袋に密封して捨てましょう。さらに、吐物や便があつた場所については、薄めた塩素系漂白剤で広めに消毒した後、水ぶきしておくことで安心です。ノロウイルスは乾燥すると空気中に舞い上がり、それが直接口に入ると感染が広がる場合があります。早めに処理をし、部屋の換気をするのも大切です。

また、吐物や便で汚れた衣類等を洗濯する場合には、まず、バケツなどで水洗いし、薄めた塩素系漂白剤で消毒してから普通に洗濯します。汚れたものをいきなり洗濯機で洗うと、洗濯槽やほかの衣類にもウイルスを付着させてしまいます。漂白剤が使えない場合は、熱湯消毒かスチームアイロンの蒸気を当てても殺菌できます。もちろん処理後はしっかりと手を洗いましょう。

◆**問い合わせ**
保健センター(☎282局2797)



かのうすずほ
加納涼穂さん

(村松)

今回は、茨城キリスト教大学文学部児童教育学科に在籍する加納涼穂さん(20歳)の登場です。大学では、保育の知識やスキル等を学び、将来は「児童養護施設や障がい児のための施設等で、子どもたちとかかわる仕事がしたい」という涼穂さん——中学生の時に見たテレビ番組をきっかけに興味を持ち、現在は、なごみ総合支援センターで行っている障がい児の学童保育のボランティアとしても活動しています。子どもたちと接する現場で生かせるよう、今は、保育だけでなく障害の特徴等についても幅広く勉強中とのこと。元気でパワフル、そして、子どもたちにとって身近な存在である先生になりたいと話します。

そんな涼穂さんが今夢中になっているのはサークル活動で行っているバドミントン。「やっぱりスマッシュが決まったときはうれしいですね!」——その優しい笑顔と、目標に向かって、今すべきことに一生懸命取り組む姿勢を忘れず、すてきな先生になってくださいね。



ふるさと歴訪
歴史を再発見

榊田門外ノ変に参加?

元茨城県立歴史館史料部長

宮澤 正純

一昨年から、水戸市を中心にかけていた吉村昭著『榊田門外ノ変』の映画化が具体化しました。井伊直弼の暗殺を実行した水戸藩志士たちの物語です。主要な配役も決定し、水戸の千波湖畔には巨大な撮影のセットが姿を現しました。今年の「観梅デー」の目玉にもなりそうな風向きで、県内各地でロケが始まればさらに多くの関心を呼ぶでしょう。

この機会に、ふるさと東海村からの関係者を探ってみました。原作には首謀者・高橋多一郎が暗殺直後に上洛し、京都の天皇へ請願するため、2月20日に水戸を脱出する場面があります。大坂で兵を挙げると約束した薩摩藩士たちと合流するためです。この大坂へ向かう供の中に、合原佐介と名を変えた石神外宿村出の黒沢蔵が登場します。



黒澤一族の墓所(外宿泉福寺墓地)

大坂の計画は失敗で、薩摩の挙兵はなく高橋父子は大坂で自刃、ほかの仲間が追われる中、黒沢は大坂を脱し水戸へ逃れ、以後捕らわれることはなかったと記述されています。覚蔵が事変に関し『黒沢覚蔵覚書』を記述したことは以前紹介しましたが、その後は述べませんでした。どうなったのでしょうか。彼はその後明治になると、水戸藩郡方へ一時勤務しますが同23年に病で没してしまいます。このこと以外に彼を語る記録がありません。不思議なことです。

一族の系譜によれば

父・山横目の覚右衛門公輔(水戸藩尊攘派)

実兄・覚助成憲(天狗派として佐貫藩預け刑死)

息子・亀太郎貞直(天狗として島村で戦死)

息子・亀次貞正(天狗として捕らわれる)

覚助の子・亀吉時敏(父に従い捕らわれる)

などが明らかにされています。また、生き残った子の亀次や甥の亀吉は、村役人や新政権の役人を務めた村の有力者でした。亀次が明治7年に県へ届けた「明治二年父覚蔵退職別籍トナル」の文言が謎を解く鍵なのでしょうか。